

行政改革は進んでいるか 18年度予算はどう 使われた?

決算特別委員会

質疑の一部を要約してお知らせします。

行政改革は 進んでいるのか

問 行政改革の進捗状況と効果はどうなっているか。

答 第4次行政改革大綱で具体的に数値を掲げた職員数の削減は19人減、借入金金の削減は9億1千万円の減となっています。行政の健全度を計る財政指数が少しずつ改善し効果が現れています。今後も自立可能で身の丈にあった健全財政に努めます。

未収金徴収に対して、 思い切った手段は

問 ①税収の伸びは。

②未収金の対策にチラシを出したり、滞納者への呼びかけを強めるなど思い切った手段をとっては。

答 ①税収は減少している。その年に新たに課税した分の徴収率は他町村に比較して良いが、少しずつ増える滞納分が高額になってしまった。②不納欠損、滞納者の各種利用等の制限条例、チラシなどを慎重に検討したい。

問 不納欠損は好ましくないが、死亡や行方不明の場合です。

「ふるさとづくり基金」 の寄付金状況は



ふるさとづくり基金寄付者

問 寄付金の状況と行事案内は。

答 寄付金状況は、80人から約28万円を頂戴しました。19年度事業としてカラ松等の再造林事業10ヘクタールと公共施設へのベレットストープを2台導入します。町内行事への案内により植樹祭50人、交流会17人の参加をいただき基金の取り組みが理解され交流の輪が広がっています。

ゴミの有料化を問う

問 ①有料化の考えは。

答 ①登下校のスクールガードリーダーの活動により危険箇所の事故防止や不審者の監視等の効果がある。リーダーは1人でガソリン程度の報酬で協力いただいています。②孫の見守り隊として老人クラブ等実施されているところもあります。



新たに整備された製品ライン

ふるさと融資の 効果はどうか

問 融資後の拡張の状況と生産高はどうなっているか。

答 守山乳業株式会社では、約19億円の設備投資を行い生乳の処理量が週25〜30トンです。製品販売額は、8億円だった昨年に比べて3倍の年間24億円です。社員も10人増加しています。

葛高の存続問題は どうなっているか

問 活動状況は。

答 葛巻高校存続期成同盟会を中心に活動をしている。

①これから高校入学する中学生の家庭訪問による勧誘
②横断幕による生徒募集を実施



元気あふれる葛高祭、10月13日

スクールガード リーダー効果は

問 ①スクールガードリーダー効果はあるか。②老人クラブにお願いできないか。

②最終処分場はまだ利用可能か。
答 ①本町は分別収集やリサイクル活動が活発で、ゴミの有料化をすることはない。

②当初の計画ではすでに満杯の予測でしたが、現在、埋立地は4割使用可能である。これからもゴミを減らして大切にしたい。

在宅介護予算が半額 以下だが大丈夫か?

問 内容はどうなっているのか。
答 ケアプランを72件作成し、予算が338万円です。

問 件数が少なくなかないか。
答 介護審査件数は、17年度が約500件、18年度が約700件です。なおおむねよい数字です。

町産材利用 住宅補助の状況は

問 補助の実施状況は。
答 2棟で補助額632千円。町産材1平方メートルに2万円の補助です。31・65平方メートル利用されました。



賛成討論

鈴木 満 議員

歳入では、削減が続く国県補助にあっても道路整備や農業、福祉関係で積極的に事業に取り組み必要の収入額を確保している。

また、ふるさとづくり寄付条例による基金の積立ができたことは今後につながる成果である。

歳出では特別職の給与や報酬及び職員給与の削減などを継続し人件費の大幅な抑制に努められたほか、行政改革を着実に進めています。

そして何より大雨災害の復旧や病院経営の健全化、長年の懸案であった財産区の町有林化に取り組み成し遂げたことは基金の一次的な減額を差し引いても余りある成果である。未収金の問題などいくつかの懸念すべき課題はあるが今後の対策に期待します。



今日も元気、おはようございます

平成18年度一般会計決算ほかすべての会計決算は9月25日の最終本会議において全員の賛成により認定しました。